

活動報告：みな様の声をお聞きしています

11月 5日：「いしん埼玉市民の会」主催の「第2回女性議員との対話集会」へ

6日：午前：吾妻地域の文化祭へ（吾妻公民館）午後、「第26回・富岡民謡民舞愛好会発表会」へ、教育福祉常任委員長として招待を受ける

12日：西武鉄道による西武車輛跡地の土壌汚染浄化工事の説明会へ：住吉会館

11日～12日：会派で視察へ太田市・

15日：所沢消防団「特別点検」へ

16日：会派で市長に「来年度予算へ政策提言」

17日：「第35回所沢市高齢者創作品展示会」

18日：「所沢市表彰式」へ119人(人・団体)

20～21日：北秋津町内会文化祭へ

21日：「北秋津小学校音楽発表会」へ

24日：代表者会議「12月議会へむけて」
「2009年度民主党：女性ネットワーク会議」総会・研修会へ・党本部会館

25日：「民主党・地方自治体議員フォーラム 2009年度全国研修会・総会」京王プラザ

30日：臨時議会「人勤による期末手当の削減」

12月 2日：「12月定例議会」開始

9日：浅野一般質問を行う

16日：「12月定例議会」終了

17日：視察「北坂戸公園の前の空き店舗に出来た「産直いきいき」施設を

20日～22日：会派4人で視察「民間人起用の副市長に関して」豊岡市・池田市・名古屋市

24日：「北の台公園へ鉄棒を」と要望する方々と、公園課担当職員とが現場へ・石本議員も

25日：「都市計画問題審議会」へ参加（委員）

26日：「市長タウンミーティング」へ
吾妻公民館で（防災・防犯のまちづくり）

31日～元旦：日月神社へ初詣

22年 1月7日：「所沢消防出初め式」へ

10日：北秋津町内会の「新年顔合わせ会」

11日：「成人式式典」で祝辞を・吾妻公民館「吾妻地区新春の集い」へ・セレス

12日：議会だより委員会・商工会議所新春会

15日：北秋津長生クラブ新年会・午後は「第5次総合計画」「自治基本条例」全議員説明会へ

16日：西武鉄道による「土壌汚染説明会」へ

18日：所沢長生クラブ連合会新春懇親会へ

20日：社会福祉法人保育園（民間）視察

22日：民生委員・児童委員連合会新年会へ



松が丘地域のお餅つきへ「松飾り」を燃やして空へ返していました（十一日）

みえ子のおしゃべり

吾妻公民館で開催された「第六十三回成人のつどい」に私も、招かれて祝辞を申し上げました。始めに「おめでとうございます」とも、おめでとございます」と、一人の方から大きな声で返りました。嬉しくなりもう一度「おめでとございます」と言いました。今度は、大半の方が「ありがとうございます」と返して下さいました。節度ある式でした。式の後、お茶とサンドイッチ等のパーティーでは、中学校の先生を囲んでの輪が広がりました。和やかな雰囲気でした。学校の登下校時に安全パトロールをして下さる方、地域の絆作りを守って下さる町内会役員の方々、先生方、お仕事をしながら消防団活動をして下さる方たち、PTAを始めとして多くの吾妻地域のみな様の創り出す風土が、この地域の子どもたちを健やかに育てています。感謝すると共にご報告をいたします。今年も、よろしく願っています。私も初心忘れずにみな様と共に、活動をしてまいります。良い年になりますように……

浅野みえ子自宅
北秋津876-3所沢コーポラス H 204
浅野みえ子事務所：靴のテイクワン向い
TEL(2995)1463
FAX(2991)3538
メール asanomieko@nifty.com
日々の活動をブログで記録しています
浅野みえ子で検索すると開きます



浅野みえ子



所沢市議 市政レポート NO.22 2010年 2月吉日

明けまして、おめでとうございます
住みやすい地域づくりの為に、ご指導・ご鞭撻をお願いいたします



公平な公共施設の配置を求めて質問

21年12月定例議会で



答弁者である市長と向かい合って質問出来るようになりました



浅野質問

老人憩いの家やスポーツセンター施設等、心身の健康を保つ身近な居場所である「地域コミュニティセンター」の配置が不公平だ。新所沢・小手指・富岡地区等が多いが吾妻地域は少ない。これは長年の市政運営の結果だが、現在市長でいられる当麻市長の見解を？
第5次総合計画（23年制定する予定）には公平な、居場所造りを進める事を、計画にハッキリと示して欲しい。
住民から「北秋津～上安松にかけての調整区域の一部を、市が先行して取得してはどうか？」との声があるが市長のご見解は？

身近なコミュニティ施設づくりを総合計画に入れる

地域によって、立地条件が異なり現在に至っていると考える。地域のコミュニティ施設としての居場所は重要なので身近に配置していくべきと考える。
空き家や学校の空き教室の活用等を、また、運営も民間・自治会等が広く関わって行く地域コミュニティ施設を配慮して、総合計画での位置づけを検討していく。
調整区域は開発が制限されているので、まだ具体的な土地利用計画が定まっていない。その段階で先行して土地を取得するのは難しい。



写真は、市議会中継録画から

市内・コミュニティ施設6行政区の実態（21年度）

行政区	人口	世帯数	老人憩いの家	老人福祉センタ	その他の施設	体育施設
富岡	23,077	8,682	とめの里 とみおか荘		中富南コミュニティセンタ	北中運動場・市民武道館 ・富岡地区体育館
新所沢	28,675	17,437		緑寿荘	新所沢コミュニティセンター 生涯学習センター	新所沢地区体育館
三ヶ島	43,154	17,610	みかじま荘	狭山ヶ丘荘	狭山ヶ丘コミュニティセンタ	三ヶ島地区体育館
小手指	46,510	19,265	こてさし荘		椿峰コミュニティ会館	北野総合運動場・北野公園 市民プール・小手指地区体育館
吾妻	36,617	15,745		あずま荘		

「特殊勤務手当」廃止条例が可決・22年度から～

市職員の「特殊勤務手当」廃止条例が12月定例議会に議案として出ました。議会で私の会派は「廃止すべきだ」と、質問して来たので効果が出て嬉しいです。他市ではすでに無いものばかりです。ここで、改めて詳細を見ると職員組合の既得権益が、所沢市はいかに長年続いていたかがはっきりします。当麻市長には、今後も頑張ってください、まだ残っている不適正な手当を廃止して欲しいです。JALではありませんが「親方日の丸」はもう辞めて下さい。その最たる手当は「保育士手当」です。部屋や庭の掃除も洗濯も保育士はしません。その仕事をする臨時職員を沢山雇用しています。税金を沢山公立園ばかりに使う上に、保育士手当がある事に疑問を感じます。1ヶ月4,500円の保育士手当は、合計で年間約1,605万円歳出です。公立園保育士は35才で年収約550万円です。その中から保育士手当を廃止しても、生活に困る金額ではありませんし、保育へのやる気がなくなる額ではありません。市民サービスを下げの前にこれを廃止すべきです。今議会で数人の議員が追求したので「22年度には交渉に出す」と、部長がやっと委員会で答弁しました。応援します。

22年度から廃止される「勤務手当」の詳細

手当名	支給対象	基準	支給額
清掃手当 合計 約1,216万円 削減	収集処理業務	月額	4,000
	燃やせないごみ	日額	50
	焼却炉の検査作業	月額	3,000
	動物の死体処理	1件	500
	年始収集加算	1日	4,200
危険手当 約172万円削減	下水処理場の業務	月額	4,000
	冷暖房施設の保守管理	月額	4,000
炊事手当 合計 約132万円削減	大型機械を操作する業務	月額	4,000
	給食施設の調理の業務	月額	2,500
	炊事用ボイラーの保守管理	月額	4,000
医療手当 合計 約440万円削減	給食施設の調理師・栄養士	月額	2,500
	放射線取り扱い業務	月額	7,000
	臨床検査業務	月額	7,000
	保健指導業務	月額	7,000
	看護・看護師・准看護師	月額	7,000
	調剤業務	月額	4,700
	栄養士の業務	月額	3,500
	窓口・現業業務	月額	3,500
年末年始勤務手当 合計 52,900万円	午前7時前の勤務	1回	200
	市民医療センターでの医療	1回	12,600
	清掃作業など現場作業	1回	12,600
	休日歯科検診歯科衛生業務	1回	12,600
市民医療センター・宿日直業務	市民医療センター・宿日直業務	1回	7,800
	市民医療センター以外の宿日業務	1回	7,300



会派で「当麻市長」に来年度予算へ向け、政策提言書を渡しました



名古屋市視察で、河村市長にお会いし、市民税減税の条例可決の議会を傍聴出来ました
12月22日

浅野質問

「幼保一元化」をする為に、こども未来部に「私立幼稚園の相談窓口」を設置するのが望ましいと思うが見解は？

こども未来部答弁

私立幼稚園に関わる業務は負担軽減交付金・就園奨励費・預かり保育事業費補助金等に関するものだったが、広報に願書受付記事も掲載した。今後も私立幼稚園協会とは定期的な意見交換や情報交換の場を設ける等して、安心して子育てが出来るまちづくりを進める為の協力体制の充実をはかって行きたい。

12月定例議会 浅野の一般質問



「所沢駅改修について」市と西武鉄道の協議内容は？

浅野質問

西武鉄道が所沢駅改修を、以前出した計画を変更した。どのような変更なのか？
又、当初、市と改修について協議していた時には、市民要望で「公共施設や子育て支援の施設が駅内に欲しい」と出ていたが、その点は？協議は続いているのか？

まちづくり計画部部长

計画変更は、第一期工事で、現在の西口改札口あたりに階段が出来て、西友側から東口へ渡る広い自由通路が出来る。改札口も橋上通路の途中に出来る。エレベーターが増えるとの事。二期工事は、南口に繋がる今の橋上改札口を閉鎖して通路は残し、その通路周辺に何らかの施設を創るそう。変更した計画への意見や要望は庁内会議でまとめて、それぞれの担当部署で具体的な協議は続いている。今、可能性がありそうなのは「次世代育成支援計画」にある子育て支援の施設をも考えたいとの考えを西武鉄道も持っている。



地デジ対策の「相談窓口」を市民に周知すべきだ

浅野質問

地上デジタル放送への円滑な移行に向けて市民の為の相談窓口を設置し、ハッキリと周知すべきだと考えるが見解は？また、電波障害対策施設に対してもっと指導すべきだと考えるが見解は？また、県のデジサポートセンターを利用して補助金制度や、相談コーナーを役所1階フロアーで行う必要があると考えるが見解は？

環境クリーン部長 答弁

「生活環境課」で対応しているのと、知られていると思うが、周知を図って行きたい。去年からメール・電話・窓口への相談が多い。「移行はどついたら良いか？」「業者の営業活動で困っている」「説明会を実施して欲しい」等ある。1階での相談コーナーについては検討する。市内に電波障害の共同施設は150軒ある。移行が円滑に行くように調査し、関係者と協議するように周知して行きたい。

留守家庭放課後児童の健全育成について

浅野質問

大規模児童クラブを分けて、第2クラブの運営事業者選定で「保育料」が低額な社会福祉法人や、学校法人を選定した事を、評価します。新しい法人に不安がる保護者もいるが部長は、指導員の専門性をどう考えているか？

こども未来部部长

指導員は、子どもの人権の尊重と個人差への配慮をしつつ、健康管理や安全確認を始め、遊びを通して自主性・社会性を培う事、基本的習慣自立への手助けを。又、保護者との信頼関係を構築し対応する役割がある。国のガイドラインでは保育士、幼稚園教諭、小中学教諭等の資格を有する事が望ましいとなっている。市もそう理解している。